

ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほつとにゅーす」

4月23日(木)

わがまち長浜の伝統文化と魅力を伝えたい

来年秋のユネスコ無形文化遺産登録を応援するため、修学旅行中の西中学校3年生が、東京新宿駅で長浜曳山まつりのPRを行いました。

生徒たちは、わがまちを紹介する堂々とした口上から、箏や尺八、しゃぎりなど次々に披露し、多くの観客の喝采を浴びました。

また、駅構内を行き交う人々にパンフレットを笑顔で手渡すなど、長浜をPRする姿にも賞賛の声が寄せられました。



4月25日(土)

江戸時代の宿場を体感！

木之本宿をテーマとしたイベント「北国街道きのもと宿まつり」が開幕。この日は、メイン会場となるきのもと交遊館前で「春の陣」のテープカットなど記念セレモニーが行われました。

館内に設けられた企画展では、江戸時代の北国街道の風景がイラストで再現され、楽しく宿場を体感。その他パネル展示や、賤ヶ岳等が登場するTVアニメとのタイアップ企画も行われました。

今後も「夏の陣」「秋の陣」と季節ごとにテーマを設定し、市北部地域の魅力を発信します。

4月26日(日)

新緑の里山を満喫！

里山保全に取り組む市民活動団体「横山はらっぱ倶楽部」が、新緑を楽しむ「春の横山ピクニック」を開催しました。

11回目となる今回は、親子連れら約40人が参加。横山森林公園のハイキングコースをのんびりと散策し、春の草花や美しい眺めを楽しみながら里山を満喫しました。

下山後は、倶楽部のメンバーが前日に採った山菜の天ぷらや煮浸しなどが振る舞われ、参加者らは春の味覚を堪能しました。



4月29日(水・祝)

伝統ある大会で熱戦！

今年で65回目を数える「長浜ひょうたんボウル」が、県立長浜ドームで開催されました。「長浜ひょうたんボウル」は、日本で3番目に歴史のあるボウルゲームとされ、「春は長浜から」と、シーズンの開始を告げる大会となっています。

大会では、中学生や大学生の全3試合が行われ、地元南中学校と西中学校の生徒が出場。様々なフォーメーションを駆使しながら、スピード感あふれる力強いプレーで観客を魅了しました。